

【Web公開用】

宮城県柴田農林高等学校

学校評価アンケート 集計結果

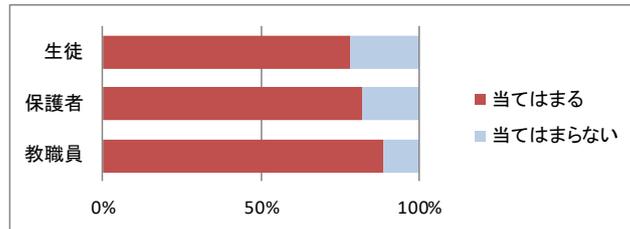
令和元年度

令和元年度 学校評価アンケート 【生徒・保護者・教職員】

設問1 学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。

(教務部)

	当てはまる	当てはまらない
生徒	78.0%	22.0%
保護者	81.9%	18.1%
教職員	88.5%	11.5%

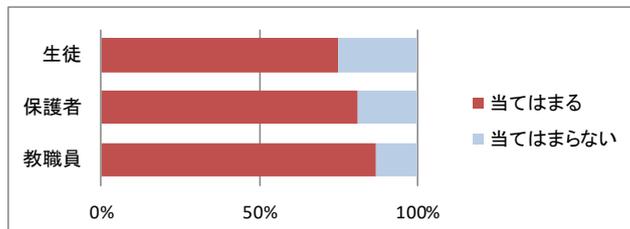


(コメント) 昨年度に比べ生徒の割合が若干低くなったが、生徒・保護者・教職員とも高い割合となった。授業評価アンケートの継続により、「学ぶ意欲を引き出す」魅力的な授業や「学力を身につけられる」授業にするよう授業改善を行っているからだと思われる。しかし、まだ20%弱は、そう思っていない事実を考えていかなければならない。研究授業や互見授業の充実を図り、授業評価アンケートとあわせて授業改善に役立てたい。

設問2 挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。

(生徒指導部)

	当てはまる	当てはまらない
生徒	75.0%	25.0%
保護者	80.9%	19.1%
教職員	86.9%	13.1%



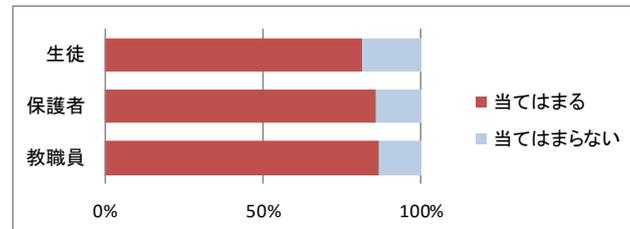
(コメント)

校内ですれ違う生徒の挨拶は多くなっている。それだけに、挨拶ができない生徒が目立ち始めているように思われる。また、遅刻生徒は相変わらず多く、保護者と連携を取り、食習慣(朝ご飯)も含め取り組まなければならない。

設問3 進路指導目標をはっきりさせるための適切な指導が行われている。

(進路指導部)

	当てはまる	当てはまらない
生徒	81.4%	18.6%
保護者	85.9%	14.1%
教職員	86.9%	13.1%



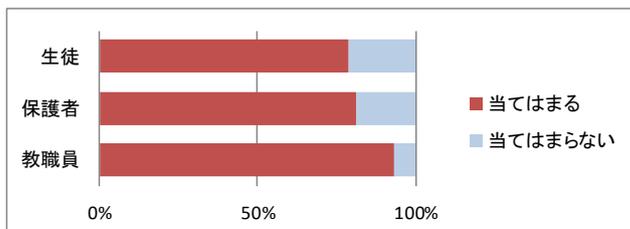
(コメント)

概ね指導は、理解されてはいますが、尚個別の目標にも対応できるよう今後も情報収集と公開に努めなくてはならない。

設問4 教員やカウンセラーが相談に応じた対応ができている。

(保健相談部)

	当てはまる	当てはまらない
生徒	78.7%	21.3%
保護者	81.3%	18.7%
教職員	93.4%	6.6%

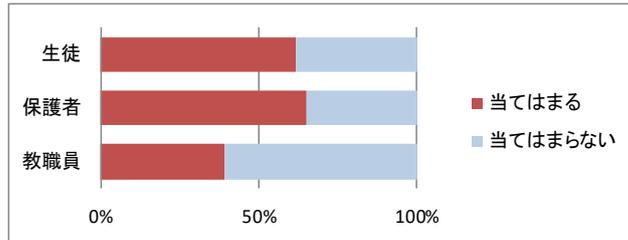


(コメント) 保護者と教職員からの回答は、昨年度とほぼ同数である。カウンセラーとの相談に至るまでの、教員との教育相談の充実を図り、生徒からの評価のアップにつなげたい。

設問5 柴田農林高校の部活動は活発に行われている。

(生徒指導部)

	当てはまる	当てはまらない
生徒	62.0%	38.0%
保護者	65.3%	34.7%
教職員	39.3%	60.7%



(コメント)

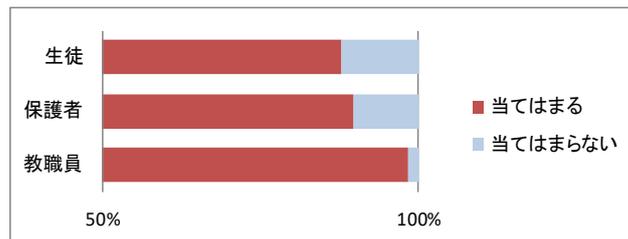
部活動加入率が全体的に低く、不活発に見えるが、加入している生徒は部員数が少なくても活発に活動をしていることが数値の差となった現れているのでは無いか。

部活動を活発に行うことは顧問の指導力次第ではないか。(今年度の部活動加入率50%)

設問6 柴田農林高校の生徒会活動・農業クラブ活動は活発に行われている。

(生徒指導部・農場部)

	当てはまる	当てはまらない
生徒	87.8%	12.2%
保護者	89.7%	10.3%
教職員	98.4%	1.6%



(コメント)

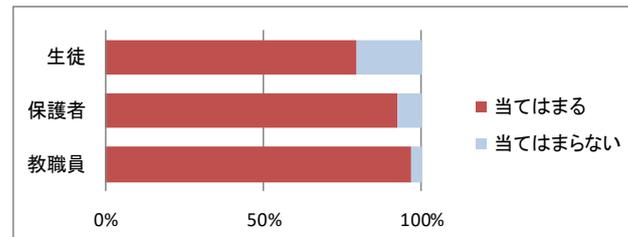
(生徒部) 近年は生徒会役員を中心に専門委員会も含め生徒主体で活動できるようになってきた。活動実績や活動内容を生徒会誌等で校外外にアピールすることも必要である。

(農場部) 本年度は農業クラブ全国大会南東北大会プロジェクト発表会、県プロジェクト発表会の運営を経験し、組織としてひとりひとりが主体的に取り組む体制になりつつある。しかし、各種競技会においては県プロジェクト発表会区分Ⅱ類で優秀賞のみの結果だったため、先端農業技術を農業学習に取り入れ結果が残せる取り組みを行うことが必要である。

設問7 柴田農林高校の学校行事は楽しく充実している。

(総務部)

	当てはまる	当てはまらない
生徒	79.5%	20.5%
保護者	92.6%	7.4%
教職員	96.7%	3.3%



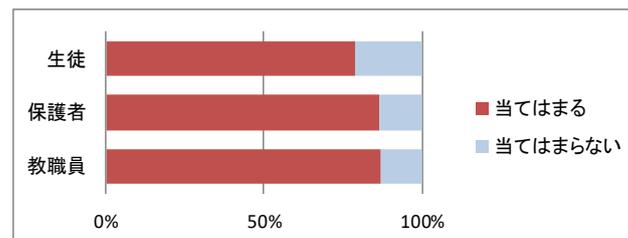
(コメント)

生徒の評価が約80%、保護者と教職員の評価が90%を超えているという状況は、だいたい例年通りである。今年度は農業クラブの全国大会があったため、柴農祭など時期をずらした行事があったが、例年通りの評価だったので、良かったのではないかと。

設問8 柴田農林高校は、学校として特色ある学校づくりに取り組んでいる。

(総務部)

	当てはまる	当てはまらない
生徒	78.7%	21.3%
保護者	86.5%	13.5%
教職員	86.9%	13.1%



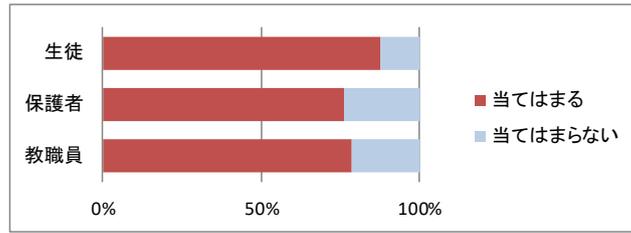
(コメント)

生徒の評価が80%を若干下回り、保護者と教職員の評価が80%を超えているという状況は、だいたい例年通りである。地道に取り組んでいることが、理解されてきていると考えられる。

設問9 生徒に対して災害時・非常時の避難方法や連絡方法が伝えられている。

(総務部)

	当てはまる	当てはまらない
生徒	87.8%	12.2%
保護者	76.3%	23.8%
教職員	78.7%	21.3%



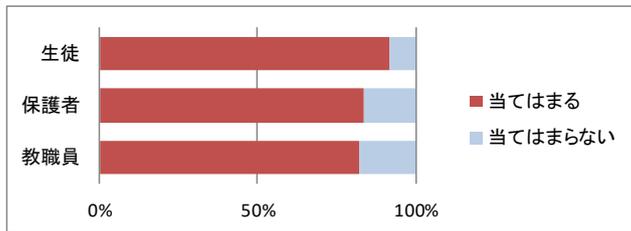
(コメント)

生徒は、学校で防災訓練を実施しているので、高い評価をしていると思われる。保護者に対して緊急時の引き渡し方法などの周知徹底が十分になされているとはいえ、評価が低くなるのではないかとと思われる。教職員に関しても、災害対応マニュアルの周知が不十分だと感じているのではないだろうか。

設問10 保護者に対して、学校だよりなどによって学校の情報が適切に伝えられている。

(総務部)

	当てはまる	当てはまらない
生徒	91.6%	8.4%
保護者	83.5%	16.5%
教職員	82.0%	18.0%



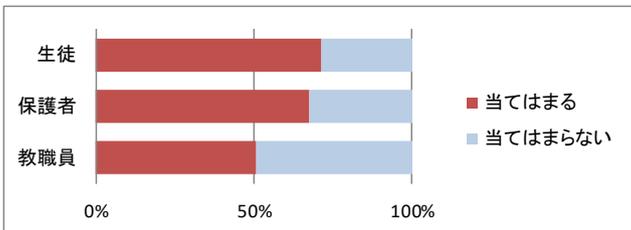
(コメント)

今年度は学校だよりの発行も定期的に行われているので、昨年度よりも評価が高くなっている。

設問11 柴田農林高校の校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。

(総務部)

	当てはまる	当てはまらない
生徒	71.1%	28.9%
保護者	67.4%	32.6%
教職員	50.8%	49.2%



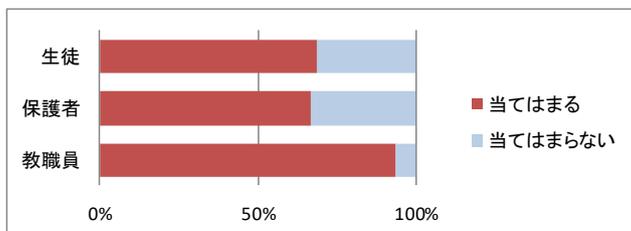
(コメント)

比較的评价が低い。新設校設置が迫る中、既存の施設設備に予算をかけない姿勢が、不満を募らせているのではないだろうか。

設問12 柴田農林高校は日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。

(生徒指導部)

	当てはまる	当てはまらない
生徒	68.7%	31.3%
保護者	66.8%	33.2%
教職員	93.4%	6.6%



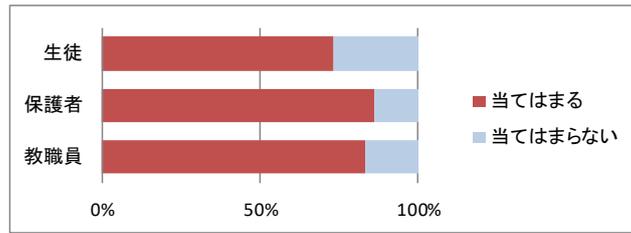
(コメント)

いじめによる特別指導案件はないが、保健相談部、担任、学年段階で素早い対応の成果だと思われる。感謝いたします。生徒・保護者にとっては「いじめ」も「いじり」も同じなので、見えないところではまだまだ多いといえる。

設問13 [自分にとって／私の子供の／生徒の]学校生活は充実している。

(総務部)

	当てはまる	当てはまらない
生徒	73.0%	27.0%
保護者	86.1%	13.9%
教職員	83.3%	16.7%



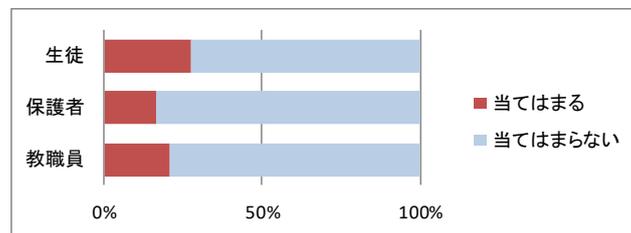
(コメント)

残念なことだが、生徒の評価が70%台と低くなっている。例年と同じような傾向である。保護者からの評価は昨年より少し高くなっている。

設問14 柴田農林高校は宿題・課題が多い。(生徒・保護者)
生徒に宿題・課題が多く出されている。(教職員)

(教務部)

	当てはまる	当てはまらない
生徒	27.8%	72.2%
保護者	16.5%	83.5%
教職員	20.7%	79.3%

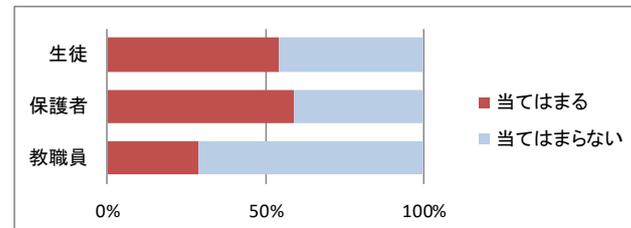


(コメント) 昨年度に比べ、保護者の割合は増加したが、生徒・教職員の割合がさらに低くなった。特に教職員自身が、当てはまらなと考えている割合が生徒より10%近く低い。長期休業中の基礎力診断テストに関する課題はあるが、教科・科目からの課題や普通の授業の中での課題・宿題等が少ないと考えられる。また、宿題・課題の量だけの問題ではなく、その質も問題になると思う。宿題・課題は、設問1で問われている魅力的な学力に繋がる授業とも深く関わってくると思うので、各教科・科目でも魅力的な授業作りの一環として考えていきたい。また保護者の割合が低いのは、生徒の家庭学習の意欲が低いことが原因と考えられるので、放課後勉強会などを通じて、意欲を高めていきたい。

設問15 [私は／私の子供は]テスト前に[1日1時間以上]勉強している。(生徒・保護者)
生徒はテスト前、熱心に勉強している。(教職員)

(教務部)

	当てはまる	当てはまらない
生徒	54.2%	45.8%
保護者	58.9%	41.1%
教職員	28.8%	71.2%

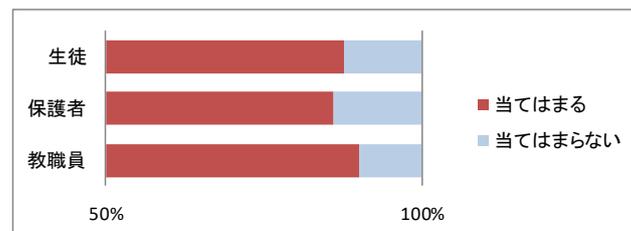


(コメント) 昨年度に比べ教職員の当てはまる割合が20%近く減少し、生徒・保護者の半分近くになった。職員は、1時間以上勉強していないと思っているのに対して、生徒、保護者は1時間以上勉強しているという結果が約半数に達している。教職員は、生徒の家庭学習を見ることはできないが、テストの結果からそのように判断していると思われる。宿題・課題の提出や学力に結びつく授業の展開で、学習時間を伸ばし、学力に結びつけていく必要があると感じる。

設問16 私は柴田農林高校の校則を[守っている(生徒)／知っている(保護者・教職員)]。

(生徒指導部)

	当てはまる	当てはまらない
生徒	87.8%	12.2%
保護者	86.0%	14.0%
教職員	90.0%	10.0%



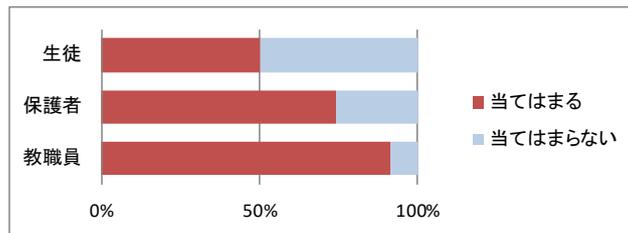
(コメント)

特別指導件数は毎年減少していたが、今年度は微増傾向である。しかし、年度が進むにつれ減少しているので全体的には落ち着きを取り戻している。

設問17 私は柴田農林高校の卒業生の進学先・就職先について
 【よく知っている(生徒)／十分な情報提供を受けている(保護者)／十分な情報提供をしている(教職員)】。

(進路指導部)

	当てはまる	当てはまらない
生徒	50.4%	49.6%
保護者	74.5%	25.5%
教職員	91.7%	8.3%



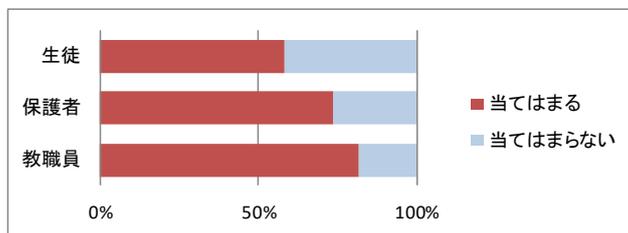
(コメント)

生徒諸君への進路先は、「進路のしおり」「スキルアップ学習」で提供している。但し、クラスからの提供が整っていないのが一因とも考えられる。今後、さらに活用してみらえるように努めなるとともに、「進路だより」の発刊も定期的に行いたい。

設問18 [私の／私の子供の]クラスはまとまりのある良いクラスである。(生徒・保護者)
柴田農林高校の学級経営はスムーズに行われている。(教職員)

(総務部)

	当てはまる	当てはまらない
生徒	58.2%	41.8%
保護者	73.8%	26.2%
教職員	81.7%	18.3%



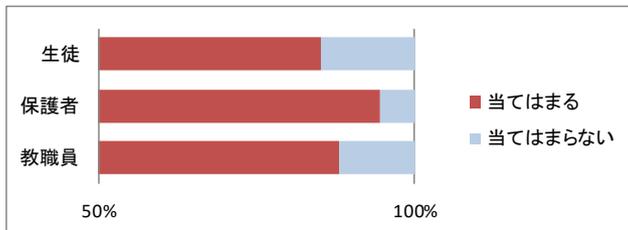
(コメント)

生徒・保護者の評価が低い項目である。各クラス担任のさらなる努力と、副担任など学年所属教員のサポートが望まれる。

設問19 柴田農林高校の農業教科の内容は充実している。

(教務部)

	当てはまる	当てはまらない
生徒	85.2%	14.8%
保護者	94.5%	5.5%
教職員	88.1%	11.9%

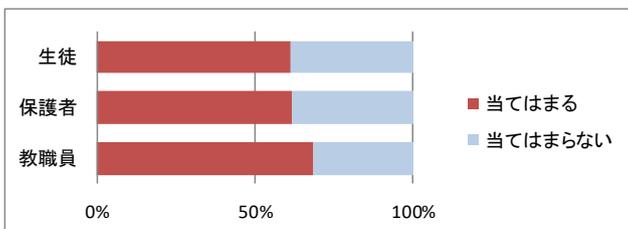


(コメント) 昨年度に比べ、教職員の割合が若干低下したが、高い割合であった。教科農業としては、引き続き良い評価を受けていると考えるが、楽しいだけの実習ではなく、資格取得など生徒が達成感を味わえるカリキュラムや授業内容を考えていきたい。

設問20 柴田農林高校の校訓を知っている。(生徒・保護者)
生徒等に柴田農林高校の校訓の周知を図っている。(教職員)

(総務部)

	当てはまる	当てはまらない
生徒	61.2%	38.8%
保護者	61.7%	38.3%
教職員	68.3%	31.7%



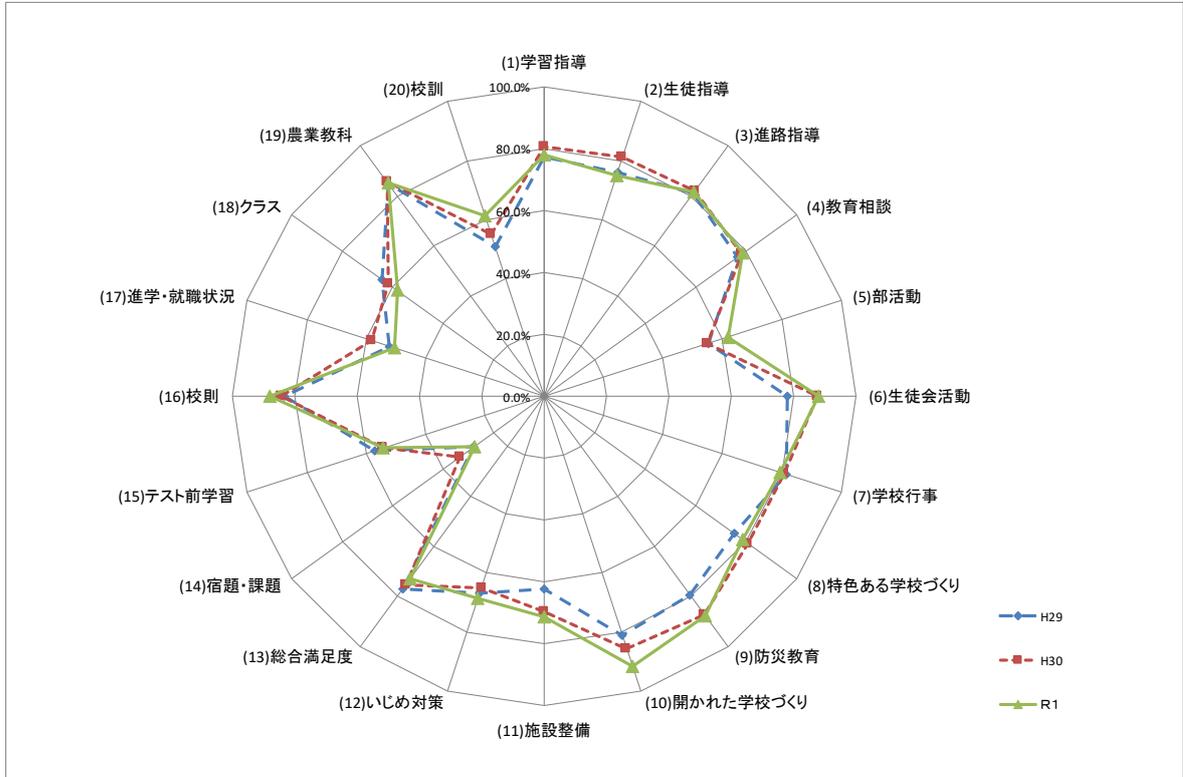
(コメント)

60%台と低い評価の項目だが、各クラスに校訓を掲示するなどして努力しているため、ここ3年間で確実に向上している項目である。

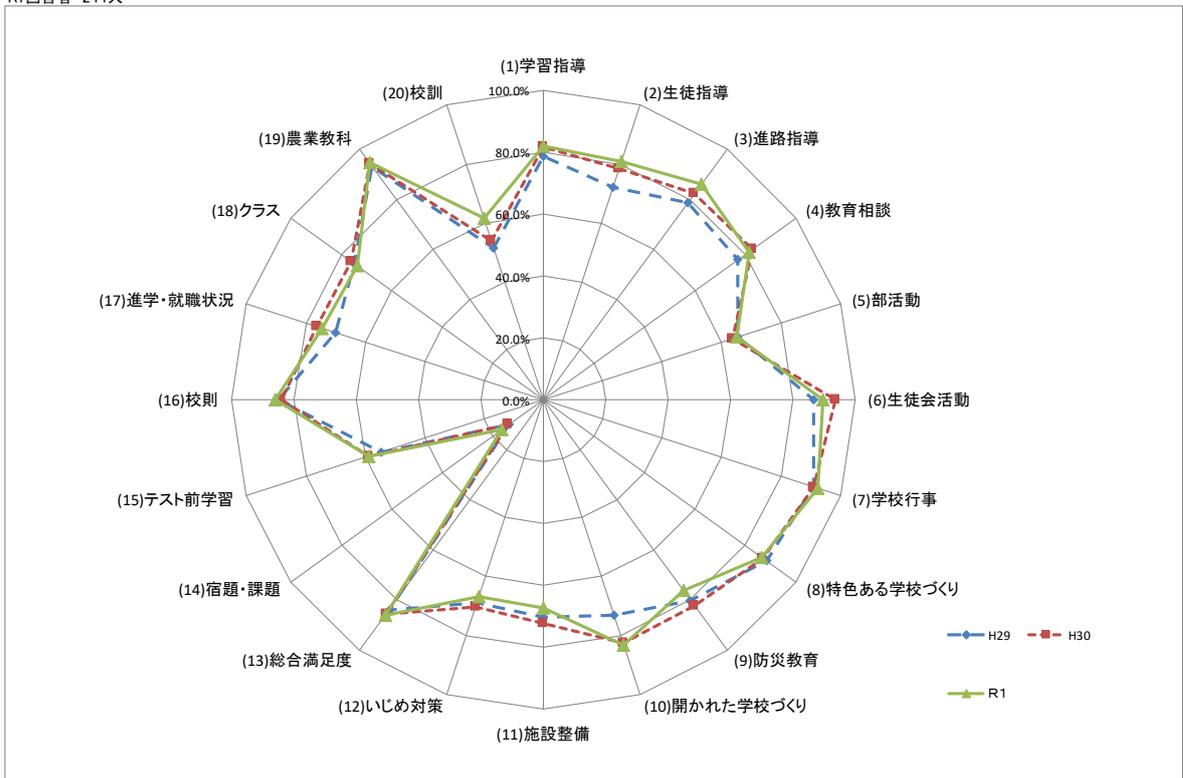
★過去3年間（平成29年度～令和元年度）の比較グラフ

「よく当てはまる」と「だいたい当てはまる」の割合の合計比較

<生徒> H29回答者数 398人
 H30回答者数 419人
 R1回答者数 264人



<保護者> H29回答者数 328人
 H30回答者数 411人
 R1回答者数 244人



<教職員> H29 回答者数 40人
 H30 回答者数 56人
 R1回答者 61人

